



国際ロータリー第2750地区
東京多摩グリーンロータリークラブ

2022-2023 年度

会報

原点回帰



2022. 09. 08 第1436回例会

No. 36-8

2022. 09. 14 発行

8クラブ合同
2022-23年度富澤ガバナー公式訪問
府中の森芸術劇場 ふるさとホール

★9月7日(水) 15:00～ 調布クレストンホテルにて

★9月8日(木) 16:30～

堤会長・大槻幹事 ガバナーとの懇談会に出席



◎開会点鐘 東京府中RC 会長 池田 征士郎 様

◎国歌およびロータリーソング斉唱

「君が代」「奉仕の理想」

◎ロータリーの目的 東京武蔵府中RC 堀江 元 様

◎四つのテスト 東京たまたがわRC 佐藤 高志 様

◎お客様紹介 東京多摩グリーンRC 堤 香苗 様

京王プラザホテル多摩 例会日 水曜日 12:30～ 月最終例会 18:30～
事務局 〒206-0033
多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号
TEL. 042R-372-6463 FAX 042-372-6491 Eメール tokyotanagrc@gmail.com

会長 堤香苗 幹事 大槻一夫
会報・記録委員長 田崎博実 副委員長 三田みよ子
委員 森本由美 入沢修自 福岡均 遠藤二郎 田村豊 伊藤綾乃
HP : <https://www.tama-green.jp/>

◎会務報告

東京多摩グリーンロータリークラブの堤です。私たちのクラブは今年度「原点回帰」を掲げて 22 名でラオス小児病院、多摩消防少年団、地元の子供食堂の支援という 3 本の奉仕プロジェクトを行って参ります。この年度が一番大きなトピックスは来年 1 月 15 日をもって私どもの例会場と事務局がございました京王プラザホテル多摩が休館となります。この中で新しい例会場と事務局を探して活動を続けて行く中で、新たな改善イノベーションをクラブ人数は少ないですがマイナスではなくプラスに変えて行きたいと思っております。先ほど来賓でもご紹介させて頂きました青少年の交換留学生シャーロットさんをお預かりするということもごございますので、1 年間思い出深くロータリー活動をして良かったという風に会員の皆様方に思ってもらえるような活動をして行きたいと思っております。以上でございます。

◎幹事報告

ありません

【 委員会報告・その他 】

◎各委員会報告

◎出席報告

会員総数	22 名	
出席義務免除者	5 名	
出席者数		
出席義務者	8 名	
出席免除者	2 名	
計	10 名	出席率 10/22 52.63%

◎ニコニコBOX

堤 香苗 雨も上がって、多摩東グループの皆さんにシャーロットさんも紹介できて良かったです
大槻 一夫 ガバナー公式訪問例会お願いします
森本 由美 今日はシャーロットも出席します
どうぞよろしくをお願いします
福岡 均 出席率をもっと強化しましょう！
杉山 真一 8 クラブ合同ガバナー公式訪問例会、おめでとうございます
菊池 敏 合同例会楽しみです
伊澤ケイ子 8 クラブ合同初めてですね
足立潤三郎 8 クラブガバナー合同例会を記念して

本日の合計

¥12,000 (累計190,000円)

◎ガバナー紹介

東京調布むらさき RC 熊澤 和幸 様
富沢為一ガバナーのプロフィールを紹介させていただきます。
東京品川ロータリークラブ所属、1952 年 8 月 27 日生まれ、1975 年 3 月青山学院大学経営学部経営学科卒業、職業分類は一般印刷、1975 年 4 月東宝精器株式会社入社、1976 年 4 月朝光堂印刷株式会社入社、2021 年 4 月株式会社朝光堂代表取締役を経て相談役現在に至る。ロータリー歴は 1971 年 10 月東京荏原ローターアクトクラブ入会、1993 年 5 月東京品川ロータリークラブ入会、2001-2002 年度地区青少年交換委員会委員長、2002-2003 年度クラブ幹事、2010-2011 年度地区ロータリー財団委員会補助金委員会委員長、2012-2013 年度地区研修委員、2014-2015 年度クラブ会長、2015-2016 年度地区会員委員会、会員増強委員会委員長、2016-2017 年度京浜グループガバナー補佐、2018-2019 年度地区幹事、ロータリー財団メジャードナー、ポールハリスソサエティ、ベネファクター、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会米山功労者マルチプル、趣味はゴルフ、シェイクスピアの精読です。以上です。

◎ガバナー卓話

国際ロータリー2750 地区 ガバナー 富沢 為一 様

テーマ： 「ロータリーを広げよう」



多摩東グループ皆さんこんにちは。ただいまご紹介頂きました今年度ガバナーの富沢為一です。所属は紹介ありました東京品川ロータリークラブです。本日の合同例会に先立ち、遠藤ガバナー補佐と共に何日も会長幹事、会長エレクトの皆さんと懇談をさせて頂きました。それぞれのクラブが本当に真剣にロータリー活動に取り組んでいる話を聞くことが出来て改めてロータリーの素晴らしさと可能性を私も学ばせて頂きました。今日ここにいらっしゃる皆さんの中には一緒にロータリー活動を共にしたメンバーの方も多くいらっしゃるのではととても懐かしく思うのですが、初めてお会いする方も多いと思うので、まずは自己紹介をさせていただきます。人は自分と共通点があると親近感を感じて会話も弾みます。私との共通点を見つけて頂いて次にお会いする時に私との話題になると思いますのでどうぞ聞いて頂きたいと思っております。私は生まれも育ちも品川の戸越銀座で

す。戸越銀座はコロナで緊急事態宣言が発令された時に人流の多い街としてテレビで本当に良く紹介されていました。その頃はコンビニに行くのも怖かったのですが今、品川駅近に引っ越しをしました。品川駅には私のホームクラブ品川ロータリークラブの例会場、高輪プリンスホテルがあります。ロータリーの大きなイベントにも使っていますのでご存じの方も多と思いますが、来年の地区大会もここでいきます。私とロータリーの出会いは、私の祖父がロータリアンで子供の頃、品川ロータリークラブの家族忘年会に毎年連れてってもらいました。ホテルで美味しい料理を食べて楽しいショーを観てお土産までもらって、ロータリーってなんて楽しい所なんだろうと子供心に思ったものです。今、私は孫を連れてクリスマス会や色んなイベントに参加しています。孫はまだ4歳、今日は子供ロータリーの日と言ってそこに参加するのをとても楽しみにしています。このTシャツに付けている小さなネクタイを見てください、ロータリーマークがついています。これは八王子で作っているのですが、皆さんもどうぞ身近なところからロータリーのイベントに誘いロータリーの輪を広げてください。次に私が通った小学校は米山梅吉先生が創設された青山学院です。先生の名の米山講堂で子供の頃毎日礼拝を行っていました。入口には米山先生の教像、ガバナー事務所にもあります。ロータリーに入ってからまた米山先生とお会いするとは思っていませんでした。この礼拝堂を見ると思い出します。12月になるとクリスマス礼拝の献金をしていました。皆さんの間を袋を持って回り生徒からお金を受取ってました。その袋の重さが増す度に心の豊かさを感じたものでした。皆さんも一度沼津の米山記念館に行ってみてください。私はロータリーの不思議な力に導かれた自分の人生の繋がりにとても感謝しています。18歳の時にローターアクトクラブに入会しました。私はローターアクト出身の2750地区では初めてのガバナーです。多くのクラブでローターアクト出身のロータリアンがとても増えています。今年からローターアクトが国際ロータリーのクラブとして認証されました。ということはロータリーって言うと、これからはロータリーとローターアクター両方を指すこととなります。ただ残念ながらローターアクターは減ってきています。ローターアクトの会員増強にもご協力ください。そのローターアクトクラブに入会中、ローターアクトは30歳までですが、25歳の時に東京青年会議所に入会しました。40歳になりました。卒業後すぐに、今の品川ロータリークラブに入会しました。その頃から会長の皆さんとお話をすると大抵ゴルフの話が出てきます。私の母校の青山学院のゴルフ部のヘッドコーチに丁度その頃就任致しました。地元のゴルフ連盟の監督やあるゴルフ場の協議会の委員長なども務めました。ゴルフは私のライフワークとなって今でも続けています。次にこの写真、青山学院大学の春の合宿の写真ですが、学生に教えるにあたって、自分自身がゴルフのルールやマナーを守らなければいけない。それをしっかりと覚えて技術も教え高め頭でっかちでは駄目で、成績、競技ですからこれを残すために本当に努力して来たんですけどなかなかうまく行かなかったのは今でも残念に思っています。高校生と一緒にゴルフをすることでエネルギーを分けてもらってます。今学期は学生で言うところと2学期ですけど、あと2回しか練習に参加できないのは残念です。皆さんからいくつかのチャリティーコンペに誘って頂いています。私の趣味がチャリティーゴルフコン

ペですから、奉仕に繋がり、おかげで、参加する楽しさが倍増してます。ロータリーの地区への出向は、今日は青少年交換3名来てますけど、本年度の青木さん、関さん、友山さん、伊野さん、その学生たちが1年間かけて研修を受け来年旅立っていきます。それからアメリカから来日したシャーロットさん、東京多摩グリーンロータリークラブでお世話をして頂いておりますが、それ以外にも3名、来日生はアメリカ、メキシコ、ブラジル2名で是非来年度も練馬で4名派遣しますから、引き続きこのグループでもホストを務めて頂ければ素晴らしいと思います。既にこの中にもお子さんを派遣した会員さんもいると思いますが、実は私もそうなんですけど、まだの方はこれから来年に向けて家族やお知り合いの子供たちに是非進めてください。来年5月です。子供たちはその頃、多感な時期ですから素晴らしい体験ができると思ってます。私たちロータリアンは奉仕活動を時間と体を使って行うだけではなくて、未来を担う青少年の育成にも力を注いでいます。とても大事なプログラムです。今日も米山奨学生もいらっしゃいますけど、それ以外にもロータリー財団奨学生、ロータリーの平和フェロー奨学生、その奨学生たちと触れ合うことは、私たちの大変大きな喜びになっています。同時にしっかりとロータリアンとしてサポートしていかねばなりません。それ以外にもインターアクト、ローターアクト、ライラ、青少年交換もあります。その人たちはみんなロータリーファミリーです。このプログラムを終了した学友たちと終了した後、疎遠になっていませんか？既に世界で活躍している学生が大勢います。このことはロータリーファミリー支援委員会から発信しているロータリーボイス、その中にも出ていますが、まだ私と今日名刺交換をしていない方は、是非、私と名刺交換をして頂きたいと思います。私の名刺の裏にロータリーボイスに繋がるQRコードが印刷されていますので是非この後私と名刺交換してください。そういう人たちを例会の卓話講師やイベントの参加者として声を掛けましょう。参加者だけでなく企画にも入ってもらいましょう。素晴らしい行動力とアイデアを私たちに与えてくれると思います。ここから本年度国際ロータリーRI会長の紹介をします。ジェニファー・ジョーンズさんです。RI初の女性会長です。写真隣のニックさんは2024-2025年度ガバナー予定者です。まさにロータリー一家です。今のガバナーエレクトの次のノミニーにまた女性が選ばれました。この写真は6月のヒューストンの国際大会の日本人朝食会の時の写真です。調布紫の安部さんには大変お世話になりました。というのはジェニファーさんが持ってる扇子は安部会員が用意してくれたんです。大変喜んで頂きました。私はそんなに英語は出来ませんが、ジェニファー会長に「あなたの年度のガバナーです。宜しく願います。」と話したらハグされちゃいました。びっくりしました。自分の年度のガバナーに会えたのが嬉しかったのでしょうか。今着てるこのジャケット、このジャケットは今年のガバナー会のユニフォームです。ボタンにロータリーマークが入ってます。ジョーンズ会長のRIのテーマ、イマジンロータリー。このロゴマークは人々の繋がりを表している、周りの7つの手は人間を表している。同時にロータリーの7つの重点分野を意味している。この緑の横線はロータリーの117年の歴史の中で根付かれた素晴らしい活動の根拠を掘り起こすための道具ですとおっしゃっていた。その根拠を礎に新しい奉仕活動を創出して実践して下さいと話されて

ます。更に環境問題に取り組み DEI と融合してロータリーと奉仕活動の輪を広げ社会イメージを拡大する、ロータリーの次の 100 年を見据えた大きな夢を描き実現のために行動しようと語られました。では私たちのロータリークラブってどんなところでしょうか。ジョーンズ会長は DEI を理解し行動に移し参加者の基盤を広げようと話されています。D のダイバーシティ、多様性のある会員基盤、ロータリーはあらゆる背景や文化、経験、アイデンティティの人を歓迎します。E のイクイリティー、誰もが公平に大切にされる世界。インクルージョン、誰もが居心地のいい場所で、まさにクラブの例会場だと思いますけど、ロータリーはあらゆる人が歓迎されてると感じ尊重され、会員として大切にされるクラブの環境創りに力を注いでいます。まさに今回の懇談会で全ての会長さんが一番大事にされていたことです。多様性の考え方はシェイクスピアの作品の中にも描かれています。シェイクスピアの作品は 400 年以上も前に書かれました。その中のデンペストという作品に出て来るミランダという女性。小さい頃からお父さんと 2 人で育ったのですが成長するまで他の人と会うことがなかった。人間を見たことがなかった。ついにお父さん以外の人と出会う機会が訪れたんです。貴族や平民、善人や悪人や大きい人小さい人、見た目も違う大勢の人たちと会ったんです。ミランダは驚き戸惑いましたが、すぐに喜びを持って全ての人を受け入れたのです。シェイクスピアは人には個性があり多様性を持つるのが当たり前だと感じていた。ロータリーで言っている DEI を理解している作品だと私は感じてしまいました。次に私の地区の指標ですが「ロータリーを広げよう」。私はロータリーをどこから広げようか考えました。まずは身近な人、家族や会社の人、友人から始めています。孫もそうですけど、孫の口から自然にロータリーのことが出て来ている。ロータリーに参加するというのが、仕事や遊びに行くのと同じで日常生活の一部、特別の行動ではないということを家族からも感じてもらってますし受け入れられて一緒に参加してもらってます。ロータリーってどんな団体ですかと問われた時なんて答えますか？世界 200 以上の国と地域に渡る国際的な組織です。それぞれの職業において職業倫理を高めるリーダー的存在を目指している人々の集まりです。知り合いを広めて奉仕の機会としています。国際理解、親善、平和を推進しています。要約して言いますと、ロータリークラブは職業倫理を高め世界で良いことをしようという心を持った行動する人の集まりです。ロータリーの究極の目的は誰もが安心安全な暮らしができる社会、国際理解と国際平和の実現です。世界 200 以上の国にロータリーアクトを含めると約 140 万人の仲間がいるんです。共に社会に奉仕をすることで沢山の新しい友人もできました。ロータリーで経験している具体例を紹介しています。皆さんの言葉でロータリーを広げてください。私たちの地区の最大の役割は戦略計画に基づき元気なクラブ作り、活力溢れるクラブ活動の支援です。今年は特に公共イメージ委員会を中心として地区委員会の連携を深めて多方面から皆さんのクラブの支援をしています。リニューアルした地区のホームページをご活用ください。今年の推進事項は 7 つあります。ポリオ根絶、クラブ基盤強化、環境問題への取り組み、マイロータリーの地区ホームページの活用、公共イメージと認知の向上、地区補助金グローバル補助金の情報提供と実行の支援、グループフォーワンの再開。ウクライナ支援について話をし

ます。世界のロータリアンが 2 月 28 日に戦争が始まりましたがすぐに行動が始まりました。ボランティアで生活必需品をワゴンで運び、ワゴンに避難民を乗せて帰り、そんなことを近隣のポーランドのロータリアンの人たちが命懸けで行動している。避難した人たちを積極的に受け入れて住む場所の提供、日常生活の支援をしています。私たちの地区では鎌田ロータリークラブが日本にいるウクライナの子供たちを勇気づけるためにディズニールランドに招待しました。とても喜んでくれたそうです。八王子東ロータリークラブはウクライナカラーの T シャツとマスクを作って配り応援しています。2630 地区の岐阜が中心となりウクライナに消防車を提示した。2750 地区は 10 万ドルをすぐに送り現地での活動資金に充てられた。戦火で崩壊した街に住民が戻り始めました。しかしその人たちにはまだ住む家がない。世界中から私たちロータリアンが寄付したお金が TRF に蓄積されています。その蓄積されている災害支援基金を使ってウクライナ国内にモジュール住宅簡易住宅を建設する準備を進めています。日本国内の色々な地区と合同でしています。2750 地区はすぐに手を挙げて代表になりました。皆が手を挙げて全部で 16 地区になった。物凄い数のモジュール住宅が出来る計画が出来た。これが出来たらロータリービレッジとして扱ってもらおうと思っています。2750 地区のリーディング地区が動けば日本の他の地区もどんどん動く。これからも頑張っていきたい。一日も早く完成させたい。次に 10 月 24 日世界ポリオデーですが世界で一斉に行動を起こします。今年はロータリー財団委員会が「ブレス (幸せの呼吸)」という映画を上映します。素晴らしい感動的な映画でした。ポリオを発症してしまった家族が必死に生きるドキュメントですが、10 月 24 日どうぞ銀座にお越し頂きロータリーを紹介するためにもご参加頂きたいと思います。ロータリー財団への寄付は私たちが行う活動の重要な財源になっていますが、ポールハリスソサエティ毎年 1000 ドルの寄付を約束したロータリアンが PHS の会員になる。ロータリーカードもあり普通に使う利用額の 0.3% が自動的にポリオの寄付に回るようになっていますのでご理解いただければ使って頂きたい。地区大会ですが 2 月 20 日 21 日に行います。コロナで制限されて来ましたが来年こそフルスペックで会員の皆さんが楽しんで頂けるような地区大会を企画しています。エンターテイメントも準備していますのでご期待ください。今年の 5 月にグアムで PBG のペッツを行いました。ようやく対面で 2 年ぶりに交流が出来ました。コロナによりグアムサイパンだけでなく多くが経済が苦しい状況に陥っているそうです。PBG の離島には病院がないので一人がコロナを発症すると島全員が発症してしまうんです。大変な恐怖感を持って島を閉鎖していたんです。ワクチンもでき薬もできてようやく交流が出来るようになって来た。コロナによる観光客が激減して大変苦しい状況が続いているがそれでも PBG のロータリアンは活発に奉仕活動を行っていた。自分たちが出来ることを積極的に行う姿勢を教えて頂きそれが社会の再生の大きな力となっていることを痛感しました。私は何とか力になりたいと考え、来年の 3 月 19 日から 25 日までロータリーウイークとして記念のイベントをグアムで開催します。グアムのロータリアンはこのイベントを経済復興の起爆剤として考えていますので日本から多くのロータリアンの来訪を期待しています。地区としても奉仕プログラム委員会の国際奉仕委員会が中心となって皆様に情報提供しますし

8人のガバナー補佐も協力してクラブで準備を進めています。是非皆さん一緒にグアムに行きPBGのロータリアンと親睦を深めましょう。楽しみながら経済支援に繋がるんです。最後は年度を締めくくる国際大会のお誘いです。今年のヒューストン、コロナの影響もあって例年の3分の1の参加者でした。日本のリーディング地区として250人の参加をRIに約束した。世界のロータリアンと触れ合いましょう。本日この合同例会に参加させて頂いて有難うございます。クラブ会長の皆様、ガバナー補佐の皆様、ご準備にご尽力頂きまして有難うございました。「なんて素晴らしい立派な人たちがこんなに大勢、人間がこうも美しいとは。ああ素晴らしい新世界だ、こういう人たちがいるとは。共にロータリーを広げましょう。」本日はありがとうございました。

会場の様子



シャーロットさんも紹介されました



◎閉会点鐘

東京調布RC 会長 門間 光直 様



拍手でお見送り



(今週の担当 福岡 均)